

# ネオシール® B-3

ネオシール B-1

ネオシール B-W



ネオシールブランドは日本国内で最も多くの人にご愛顧頂いている不乾性パテです。

1956年の発売開始以来、建築工事や船舶、車輛等様々な分野で使用されており特に公共工事に対する実績も豊富です。

用途に応じて難燃性（自己消火性）のネオシールB-1、白色のネオシールB-Wがあります。

## 特長

- 粘着性、防水性に優れており長期間にわたってシール性能を維持します。
- きめが細かく、べたつかないため作業が容易に行えます。
- 無溶剤タイプのため、刺激臭がありません。
- 低温時の作業性に優れています。

## 用途

防水、防虫、防蝕、密閉性等が求められる箇所の隙間シール  
建築関係・・・電線及び配管貫通部、電気機器等  
船舶関係・・・防水グランド、電気機器等  
乗物関係・・・車輛、自動車、航空機等  
植木関係・・・樹木剪定後の切り口保護

## 使用方法

- ご使用前に施工箇所の油分、水分、ちり、ほこり等を除去し乾燥させて下さい。
- 手作業にて作業が出来ます。場合によってはヘラ等を使用されると便利です。
- 余ったパテはビニル袋等に包んで保管して下さい。

## 荷姿

1kgブロック×20個入/箱

# ネオシール B-3    ネオシール B-W    ネオシール B-1

## 50年以上の信頼と実績    日東化成工業の不乾性パテ



商 品 名	ネオシール B-3	ネオシール B-W	ネオシール B-1	試 験 方 法
色 調	ダークグレー	ホワイト	ライトグレー	目 視
針 入 度	64	65	63	JIS A 5752 荷重:100g・5sec
比 重	2.05	2.05	2.05	水 中 置 換 法
加 熱 減 量 ( % )	0.15	0.12	0.10	JIS A 5752(110℃×3hr)
耐 熱 性	異状なし	異状なし	異状なし	自社測定法(80℃×72hr)
耐 寒 性	異状なし	異状なし	異状なし	自社測定法(-20℃×72hr)
漏 水 性	異状なし	異状なし	異状なし	自社測定法(20℃×168hr)
吸 水 率 ( % )	0.03	0.04	0.02	自社測定法(20℃×72hr)
電気絶縁体積抵抗率	$2.96 \times 10^{13}$	$1.41 \times 10^{14}$	$1.70 \times 10^{14}$	JIS K 6911:5.13 抵抗率
金 属 腐 食 性	異状なし	異状なし	異状なし	自社測定法(100℃×3hr) Fe、Al
樹 脂 移 行 性	異状なし	異状なし	異状なし	自社測定法(20℃×168hr) アクリル、ABS
保油性浸透枚数	1枚	1枚	1枚	JSIA001(100℃×5hr)
浸 透 幅	1.1mm	1.2mm	1.2mm	
難 燃 性	—	—	UL-94 V-0レベル	プラスチック材料の燃焼性試験 UL-94準拠

※上記の数値は代表値であり、規格値ではありません

### 【記載内容の取り扱い】

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、以上の情報は新しい知見により改訂されることがあります。

また、本製品は常温環境下における使用を想定しております。特殊な取り扱いの場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

なお、以上は情報提供であって、保証するものではありません。

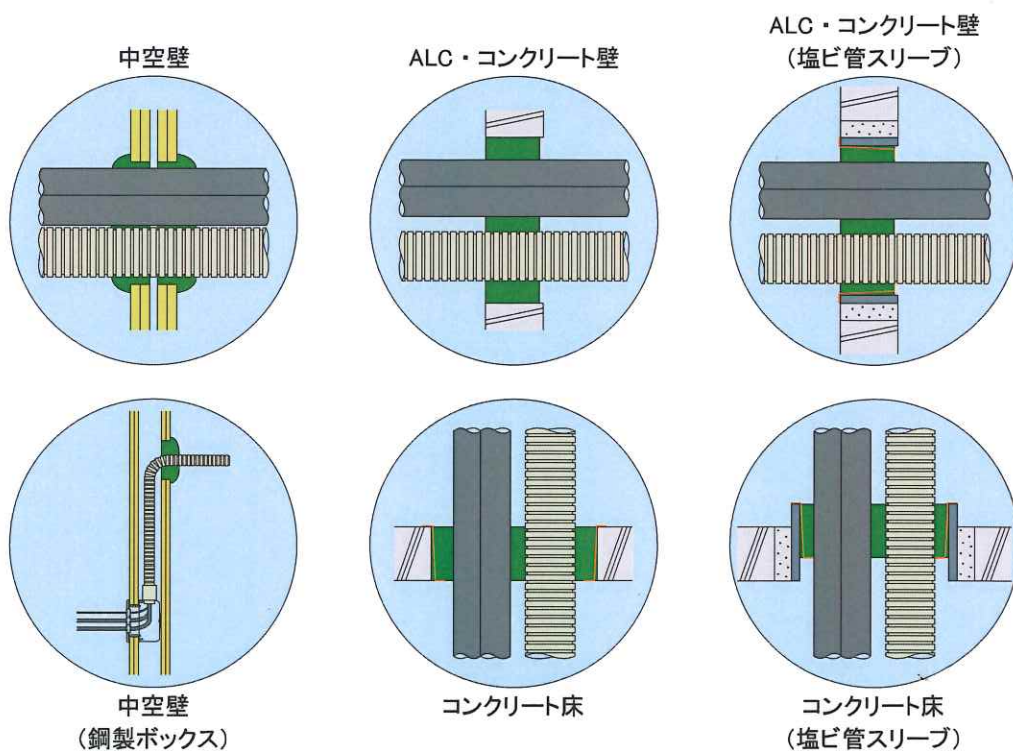


# 認定範囲が広くなりさらに 使いやすく便利になりました



ケーブル貫通部防火措置工法

## コラシール NF-12HM



2021年

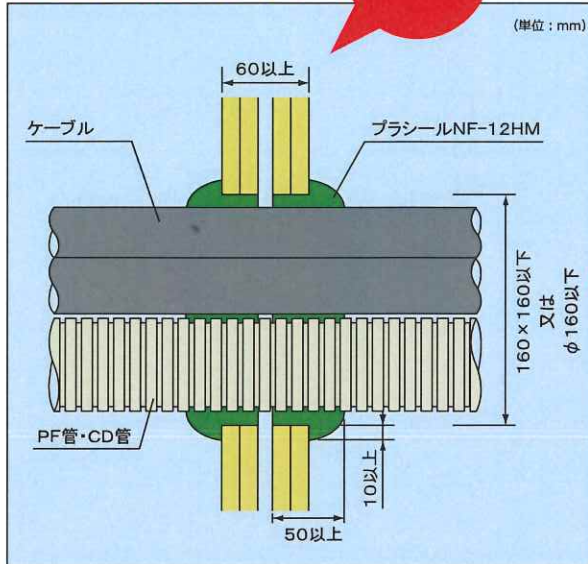
NITTO CHEMICAL INDUSTRY CO., LTD.

## 新工法 PS060WL-1161 はさらに認定範囲が広がりました。

PS060WL-0575 は新工法に統合いたします。

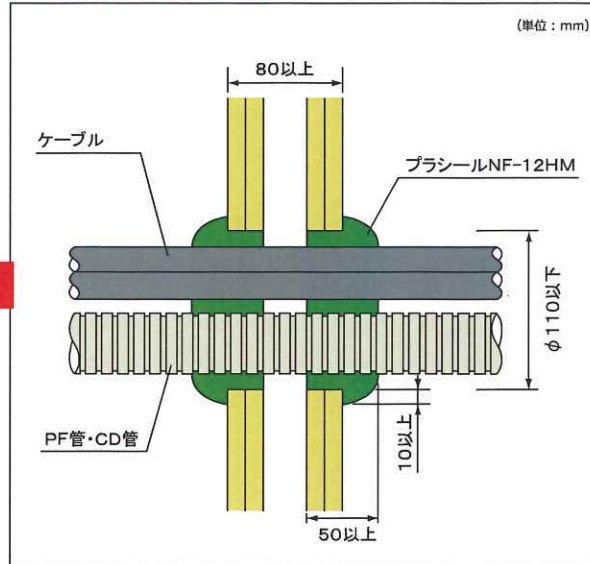
■標準施工図

PS060WL-1161



■標準施工図

PS060WL-0575



■主な認定条件

施工条件の詳細は認定書をご確認ください。

認定番号	PS060WL-1161	PS060WL-0575
貫通する壁の構造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・60分準耐火構造 厚さ60mm以上</li> <li>・60分耐火構造 厚さ60mm以上</li> <li>・ALCパネル 厚さ60mm以上</li> <li>・鉄筋コンクリート造 厚さ60mm以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・60分準耐火構造 厚さ80mm以上</li> <li>・60分耐火構造 厚さ80mm以上</li> <li>・ALCパネル 厚さ80mm以上</li> <li>・鉄筋コンクリート造 厚さ80mm以上</li> </ul>
開口部	160mm × 160mm以下 又は φ 160mm以下	φ 110mm以下
ケーブル	6600V 導体断面積325mm <sup>2</sup> 以下	600V 導体断面積100mm <sup>2</sup> 以下
合成樹脂製電線管	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PF-54、CD-54以下</li> <li>・本数制限なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PF-28、CD-36以下</li> <li>・合計2本以下</li> </ul>
占積率	62.2%以下	40.6%以下
充填厚	50mm以上 + 50mm以上 (かぶせ10mm以上)	50mm以上 + 50mm以上 (かぶせ10mm以上)

PF管・CD管の適用拡大

- 従来工法では合計2本以下に制限されていましたが新工法は本数制限がなくなりました。
- PF管・CD管ともに呼び径54までサイズアップ。

ケーブルサイズ拡大

導体断面積 325mm<sup>2</sup>  
6600Vの高圧ケーブルまでサイズアップ。

占積率大幅アップ

占積率を62.2%まで上昇。  
(従来工法比 1.5倍)

適用構造増加

押出成形セメント板 (60mm) に使用可能となりました。



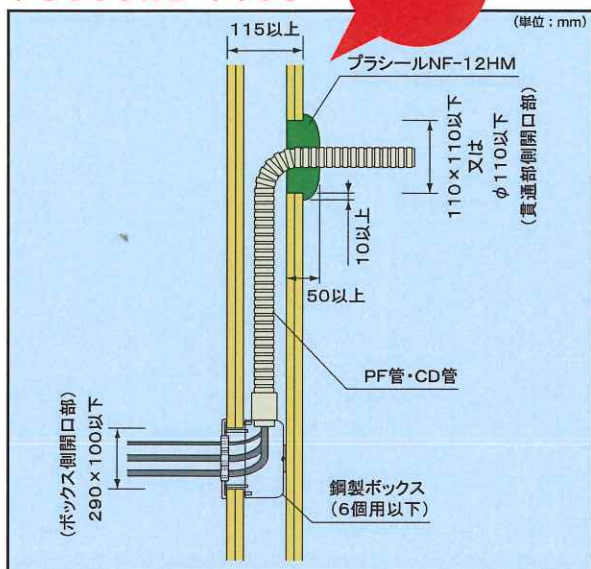
鋼製ボックス(コンセント・スイッチボックス)の最大サイズが3個用から6個用に広くなりました。

壁の厚さが115mm未満の場合のみ、従来工法 PS060WL-0869 をご使用ください。

■標準施工図

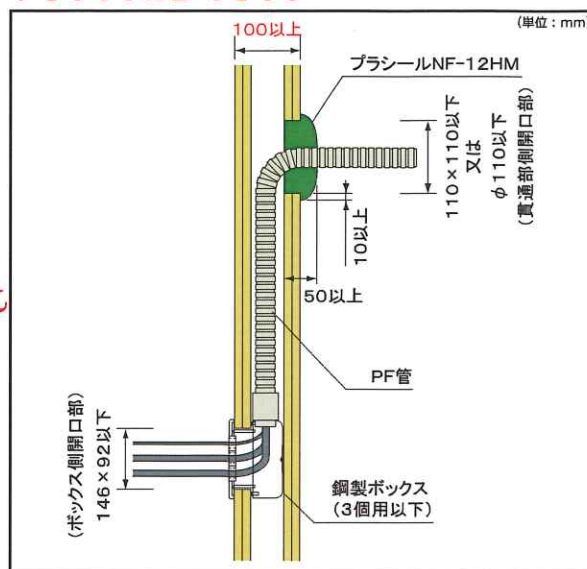
PS060WL-1159

NEW



■標準施工図

PS060WL-0869



■主な認定条件

施工条件の詳細は認定書をご確認ください。

認定番号	PS060WL-1159	PS060WL-0869
貫通する壁の構造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・60分準耐火構造 厚さ115mm以上</li> <li>・60分耐火構造 厚さ115mm以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・60分準耐火構造 厚さ100mm以上</li> <li>・60分耐火構造 厚さ100mm以上</li> </ul>
開口部	貫通部側	110mm×110mm以下 又は φ110mm以下
	ボックス側	297mm×100mm以下(6個用以下)
ケーブル	600V 導体断面積22mm <sup>2</sup> 以下	600V 導体断面積22mm <sup>2</sup> 以下
合成樹脂製電線管	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PF-28、CD-28以下</li> <li>・本数制限なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PF-22</li> <li>・合計3本以下</li> </ul>
占積率①※	規定なし	17.0%以下
占積率②※	規定なし	50.6%以下
占積率③※	30.4%以下	33.4%以下
充填厚	50mm以上(かぶせ10mm以上)	50mm以上(かぶせ10mm以上)
鋼製ボックス部の措置	背面の貫通孔は0.05mm以上のアルミニウムテープで閉塞	不要

※ 占積率①：【開口部・貫通部側の断面積】に対する【樹脂管・ケーブルの断面積総合計】の割合(天井裏の貫通部)  
 占積率②：【PF管・CD管の内径断面積総合計】に対する【ケーブルの断面積総合計】の割合  
 占積率③：【鋼製ボックス貫通孔の断面積総合計】に対する【ケーブルの断面積総合計】の割合

占積率の適用部減少

天井裏の石膏ボード貫通部の占積率規定がなくなりました。

木製下地壁に対応

軽量鉄骨(LGS)以外に木製下地壁に対応できるようになりました。

樹脂管とケーブルの混在可

樹脂管配線と直配線の混在が可能になりました。

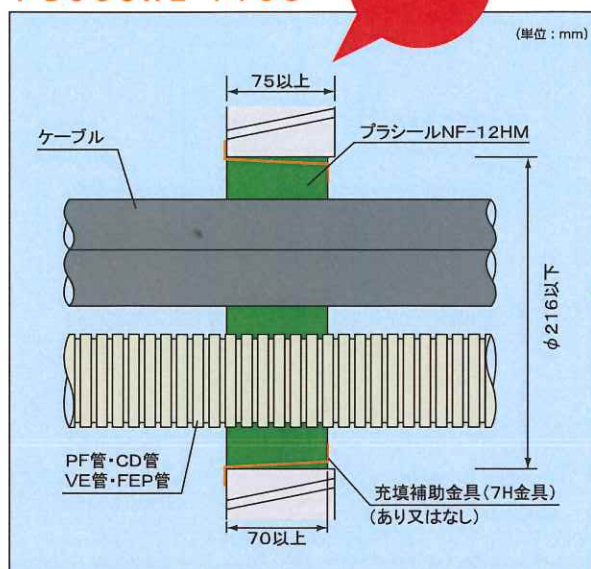
## 新工法 PS060WL-1158 はさらに認定範囲が広がりました。

PS060WL-0582 は新工法に統合いたします。

### ■標準施工図

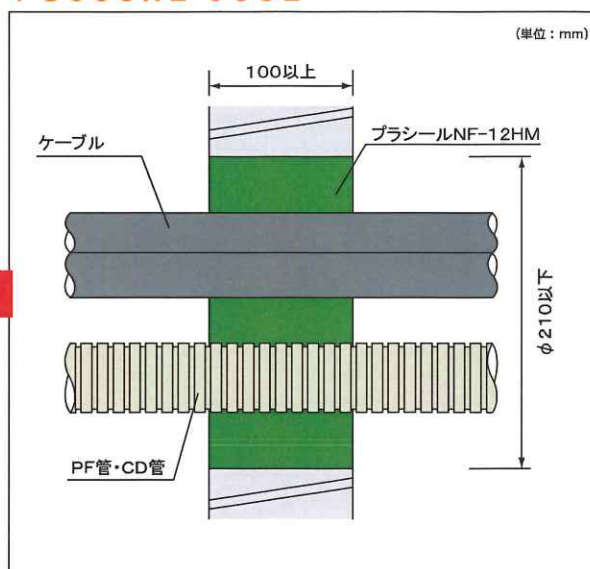
#### PS060WL-1158

**NEW**



### ■標準施工図

#### PS060WL-0582



### ■主な認定条件

施工条件の詳細は認定書をご確認ください。

認定番号	PS060WL-1158	PS060WL-0582
貫通する壁の構造	・ALCパネル 厚さ75mm以上 ・鉄筋コンクリート造 厚さ75mm以上	・ALCパネル 厚さ100mm以上 ・鉄筋コンクリート造 厚さ100mm以上
開口部	φ216mm以下	φ210mm以下
ケーブル	6600V 導体断面積325mm <sup>2</sup> 以下	600V 導体断面積325mm <sup>2</sup> 以下
合成樹脂製電線管	・PF-54、CD-54、VE54、FEP-50以下 ・本数制限なし	・PF-36、CD-42以下 ・合計4本以下
占積率	50.6%以下	42.6%以下
充填厚	70mm以上	100mm以上

#### PF管・CD管の適用拡大

- 従来工法では合計4本以下に制限されていたが新工法は本数制限がなくなりました。
- PF管・CD管ともに呼び径54までサイズアップ。

#### 電線管の種類増加

PF管・CD管以外にVE管とFEP管も使用可能です。

#### パテの充填厚減少

躯体床と同様70mm充填になりました。

#### 壁の適用範囲拡大

75mm厚以上の壁に対応できるようになりました。

#### 占積率アップ

占積率を50.6%まで上昇。  
(従来工法比 1.2倍)

#### 金具の使用が可能 (任意)

充填補助金具を使用することができるようになりました。(使用しなくても認定工法となります。)

注意：床工法の場合は必須です。